

茨城県生協連ニュース 臨時号 No.12

茨城県豪雨災害復興関連情報 がんばろう！

2015年9月23日 発行:茨城県生活協同組合連合会 水戸市梅香 1-5-5JA会館分館5F 電話 029(226)8487

シルバーウィーク期間中のボランティアさんは、9/19 1,700人 9/20 2,387人 9/21 3,103人 9/22 3,060人 9/23 1,830人でした。県内外から支援に来ていただきました。感謝です。

ボランティアセンターで働いているパルシステム茨城の坪井さんの活動を紹介します。

<坪井さんはボランティアセンターの総務部門で働いています>

ボランティアセンターの総務部門ではたらく坪井さん 特殊技能を持ったボランティアさんの受け入れをやっています。リラクゼーション(マッサージ、整体、足つぼ、針灸など)や通訳(何語か、そのレベルは)、医療関係者、福祉(高齢者、障がい者、子ども)関係者からの要望も受け付けています。でも避難者からのニーズが把握できていないため、マッチングまでは行っていないそうです。また、特殊機器の受け入れ受付もしています。重機のユンボやトラックなどの貸し出しなども受け付けていましたが、今は間に合っているそうです。2~4トンのダンプはニーズが非常に高いので受け付けているそうです。ほかにも、ボランティアさんが作業したあとの忘れ物対応などもやっているそうです。そのお家まで取りに行き、ボランティアさんと連絡を取っているそうです。総務部門は、社協関係者と一緒にやっていますが、社協の方は派遣期間が短い(2日間)ので、責任者としてもっている力を発揮しているそうです。

坪井さんに来てくれて、とても感謝していると声をかけられました。



【ボランティアセンター本部内の様子】



【総務部門の方と打ち合わせ】

<ボランティアセンターでは茨城県が高速道路の無料申請書発行しています>

茨城県では、ボランティアに来られた方を対象に、高速道路が無料となる証明書を発行しています。

「災害派遣等従事車両照明書」というものです。ボランティアセンターで茨城県庁職員さんが受付、発行しています。

高速道路を使用してボランティア活動に参加された方は申請してみてください。

もし、茨城県庁の方がいらっしゃらないときは、坪井さんの所属する総務部門でも手続きができます。ご相談ください。

<お問い合わせ>茨城県生活協同組合連合会(担当 古山・原)TEL 029-226-8487 Fax 029-224-1842

Mail ibkenren@ibaraki-kenren.coop

以上